

社会資本整備審議会 道路分科会

第15回近畿地方小委員会

議事概要

1. 日 時 平成 28 年 5 月 9 日（月） 15:00～16:00
2. 場 所 近畿地方整備局 新館 3階 A会議室
3. 出席者

[委員]

うの のぶひろ 宇野 伸宏	京都大学経営管理大学院 准教授
うらお たか子 浦尾 たか子	京南倉庫株式会社 常務取締役
かわもと よしみ 川本 義海	福井大学大学院工学研究科 准教授
きよし 小林 潔司	京都大学経営管理大学院 教授・経営研究センター長
やました あつし ◎山下 淳	関西学院大学法学部 教授

※敬称略、五十音順 ◎は委員長

4. 議 事

(1) 優先区間の絞り込みについて

- ・播磨臨海地域道路

(2) 議事概要

<委員からの主な意見>

■優先区間の絞り込みについて

- ・今回の優先区間の絞り込みは妥当である。
- ・意見聴取結果から、地域の方々の日常的に困っている交通課題、優先的に解決すべき課題がよくわかった。
- ・今後、優先区間の中でもさらにどこから整備していく必要があるのか、将来計画等も踏まえ検討すべき。
- ・国道2号バイパスの老朽化については待った無しの課題であり、優先区間を早期に整備し、大規模修繕が実施できる状況を整える観点からも重要。
- ・一般の交通と大型車による交通を分けることが事故減少にも繋がる。
- ・渋滞や事故等の課題について、優先区間やその他の区間の今後の見通しについて、情報発信して理解を求めることが重要。
- ・本来は全線整備が必要であるが、優先区間を設定するからには、出来るだけ早期整備すべき。